

－ ダウンロードするデータについて －

# 学習用データのダウンロード と保存の仕方(詳説)

『コンピュータ会計 初級テキスト／基本テキスト』では、テキストの学習を目的とした「弥生会計 25 プロフェッショナル学習用体験版」、「学習用データ」、「学習支援コンテンツ」を弥生株式会社のホームページに用意しています。また『コンピュータ会計 初級テキスト』は、「解答・解説(PDF)」も用意されています。

この学習支援コンテンツでは、「学習用データ」のダウンロードと保存の仕方について説明します。

最初にテキストの巻末に表示されているURLからホームページに記載の手順に従ってダウンロードします。

※このコンテンツは、「Windows 11(OS)」、「弥生会計 25プロフェッショナル学習用体験版」を前提に説明しています。使用するバージョンに読み替えてご利用ください。

## 目 次

1. 「学習用データ」のダウンロード手順 ..... 1
2. 「学習用データ」の解凍(展開)の手順と保存について ..... 3
3. 「学習用データ」の復元と弥生会計データの保存について ..... 5

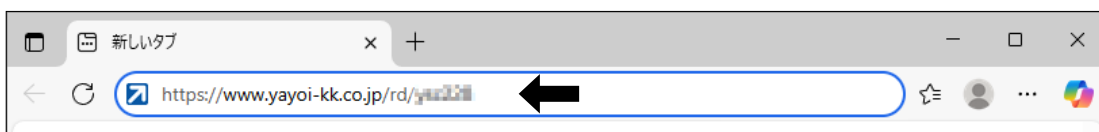
## 1. 「学習用データ」のダウンロード手順

『コンピュータ会計テキスト／問題集』では、テキスト・問題集の学習を目的とした「学習用データ」を弥生株式会社のホームページに用意しています。『コンピュータ会計 初級テキスト』は、「解答・解説 (PDF)」も用意されています。

テキストの巻末に表示されている URL からホームページに記載の手順に従って「学習用データ」を一括ダウンロード(zipファイル形式)します。

この学習支援コンテンツでは「学習用データ」のダウンロードの手順をより詳細に説明します。

- ①アドレスバーにテキストに記載されている URL を直接入力します。



- ②「コンピュータ会計テキスト 学習教材ダウンロード」画面が表示されます。



- ③スクロールして学習用データ ダウンロードの該当する[ダウンロードはこちら]ボタンをクリックして各学習用データのダウンロードページに進みます。

※ここでは、初級テキスト・問題集を例にして説明します。



④「コンピュータ会計 初級テキスト・問題集データのダウンロード」ページが表示されます。

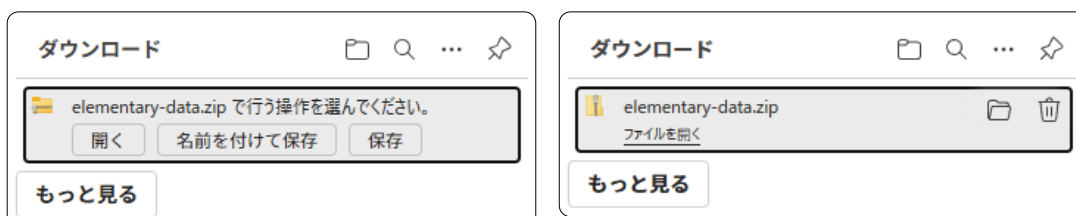


⑤スクロールして[ダウンロード]ボタンをクリックします。



⑥「名前を付けて保存」をクリックして「名前を付けて保存」の画面が表示されたら、画面左側から「デスクトップ」などのわかりやすい場所を指定します。ダウンロード操作の表示は、Windowsのバージョンや利用しているブラウザによって異なります。

### 【表示例】



※「名前を付けて保存」画面が表示されずに、直接「ダウンロード」フォルダに学習用データ等が保存される場合があります。

※「ダウンロード」フォルダは、「Windows キー + E」でエクスプローラーを表示させ、画面左側から「ダウンロード」をクリックします。「ダウンロード」フォルダに、ダウンロードした「elementary-data.zip」ファイルが保存されていることを確認します。

⑦ダウンロードしたzipファイル「elementary-data.zip」を解凍(展開)します。

次の項目で詳しく説明します。(重要)

## 2. 「学習用データ」の解凍(展開)の手順と保存について

弥生会計で学習用データを復元して利用するためには、ダウンロードしたzipファイル「elementary-data.zip」を解凍(展開)する必要があります。

デスクトップやダウンロードフォルダにダウンロードされたzipファイル「elementary-data.zip」を解凍(展開)する方法は、Windowsのバージョンやインストールされているソフトによって違いがありますが、次の2つの方法を説明します。

### 【方法①】

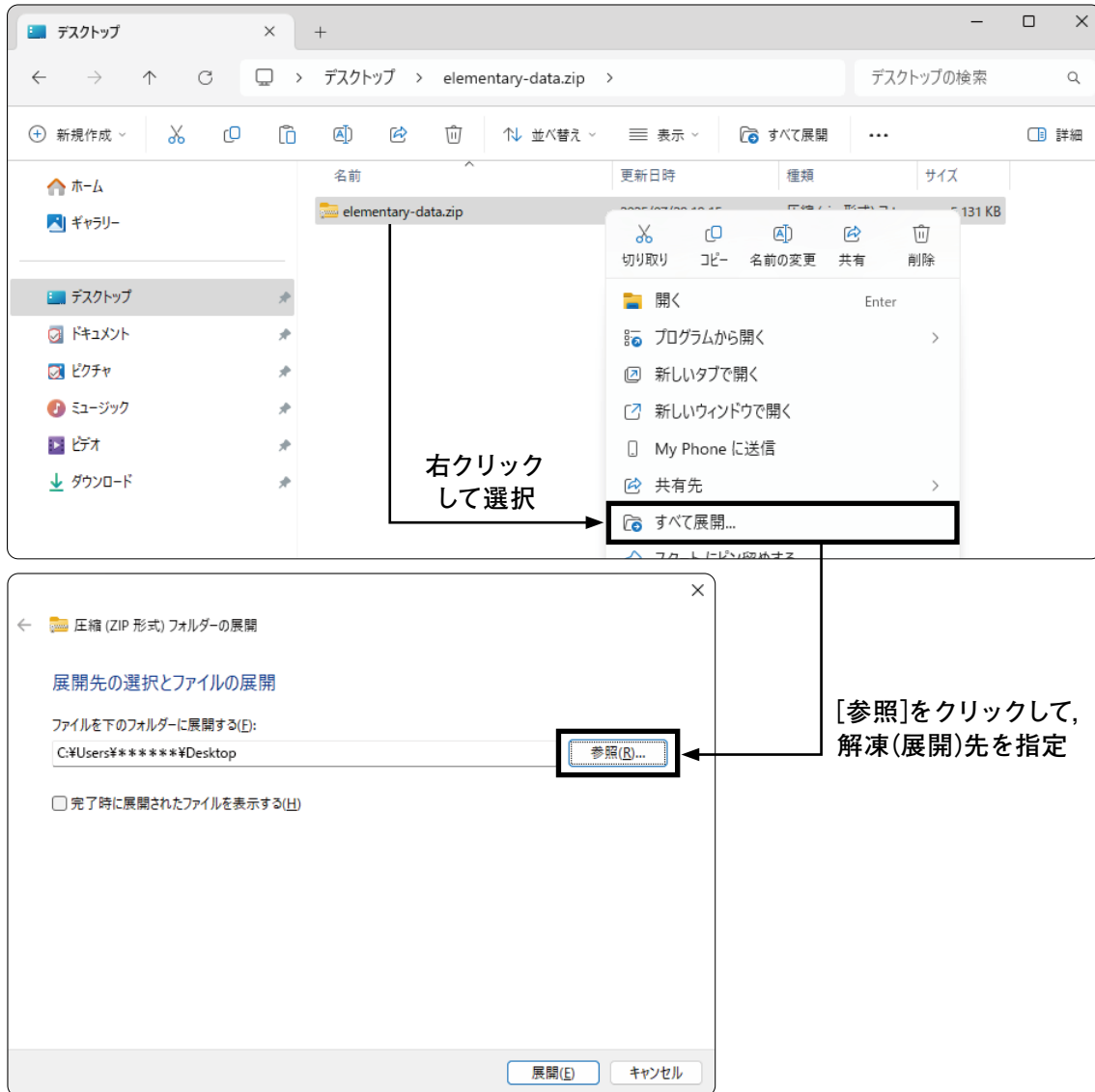
ダウンロードされたzipファイル「elementary-data.zip」をダブルクリックして、圧縮されたフォルダを確認します。その後「初級学習用データ」「初級解答・解説」フォルダを「デスクトップ」や「ドキュメント」などのわかりやすい場所に移動、またはコピー&ペーストする方法です。

この方法では、「elementary-data.zip」をダブルクリックしただけでは解凍(展開)されたわけではなく、移動、またはコピー&ペーストすることで解凍(展開)したことになります。



## 【方法②】

ダウンロードされた zip ファイル「elementary-data.zip」を右クリックしてプルダウンリストを表示し、[すべて展開]をクリックして表示される[展開先の選択とファイルの展開]画面の[参照]ボタンをクリックして「デスクトップ」や「ドキュメント」などのわかりやすい場所を指定して解凍(展開)します。



### 3. 「学習用データ」の復元と弥生会計データの保存について

弥生会計データの復元は、バックアップデータをダブルクリックしても復元しません。弥生会計を起動し、[ファイル]メニューの[バックアップファイルの復元]をクリックします。

[バックアップファイルの選択]画面が表示されるので、[バージョン]で「弥生会計 25」が選択されていることを確認して左下の[参照先の設定]をクリックして、上記で移動またはコピーした学習用データの保存先を指定します。

[バックアップファイルの選択]画面に戻り、復元したいバックアップファイルを選択して、[開く]をクリックします。拡張子が「KB〇〇」となっているデータが弥生会計バックアップファイルです。

詳しくは、各テキストの会計データの復元手順を説明したページ、または、各データのダウンロードページに記載されている「バックアップファイルを復元する方法」をクリックして確認してください。

- 初期テキスト・問題集……51ページ
- 基本テキスト……………29ページ